

2021 年 6 月 20 日(25 週目) 主日礼拝

「聖霊とキリストの三職の生活」(ヨエル 2:28-32)

精神的に肉体的にうつになって苦しんでいる人が多い。神様から離れているので、問題の中にいくしかない。偶像崇拝をしているので苦しんでしまっている。かつてのイギリスやアメリカは素晴らしい国であったが、近年では、アメリカやイギリスでもサタンのしもべのようになって生きている。精神疾患や、うつ、薬物依存の人が多くいる。神様の御言葉は、事実である。神様は、私達を預言書にある通り、主の前で悔い改めると赦して下さる。

1.悔い改めと聖霊の約束	2.聖霊の働き	3.キリストの三職の生活
▲救いと聖霊をくださることが神様の約束である。神様の子どもになった人は聖霊が宿るようになった。 1)使徒 2:38 (1)主の前で悔い改めなさいと言っている。 (2)私達は、悔い改める時に罪を赦されるようになる。 (3)イエスを信じることによって、サタンの子から神の子になる (4)日本人が、イエス・キリストを信じる時が来ている。 —伝道者によって国全体が救われるようになる。 2)ローマ 7:24 (1)人間は肉があるので、神様の御心通りに歩めない。 (2)聖霊様に頼らないと何もすることは出来ない。 (3)聖霊に頼るときに神様の願う通りに生きることができる。 (4)自分の問題点を気づいて、悔い改める時に神様の恵みが臨む —聖霊の助けを求めて祈りながら、へりくだる時に実が結ぶ。 (5)聖霊様の助けによって伝道運動が起こる。 3)ローマ 8:1-2、創 3:15、ヨハ 19:30 (1)キリストの命と御霊の原理により罪、死の原理から解放した 4)ヨエル 2:29 (1)私達は、キリストに従い聖霊の満たしを求めるように。 (2)エゼ 36:26-27	▲聖霊様は救いを適応させる。聖霊は信じるようにさせる。 1)救い—1 コリント 12:3 (1)聖霊の働きによらなければイエスを主と呼べない。 (2)聖霊様が働いてこそ、信じるようにできる。 (3)エペソ 2:8—聖霊の恵みのゆえに、信仰によって救われた。 (4)エペソ 1:13—聖霊は最期まで信じさせるように助ける。 (5)国家がキリストを信じるように働いて下さる。 2)キリストとの結合—聖霊が入り、キリストと一つになった (1)ヨハネ 14:20—聖霊が、キリストと私を一つにさせる。 (2)ローマ 8:15—17—御霊によって天の神様を父と呼べる。 (3)ヨハネ 15:4-5—キリストと一つになることを信じる。 私はすでに成功をしており、すでに答えを受けている。 (4)ガラ 2:20—サタンの奴隷である私は死んだ。 (5)ピリ 4:13—キリストの中にいるのでどんな事でもできる。 3)祈り—ルカ 11:13 (1)私はすでに全てのものを受けている。 (2)何かを求めるのではなく、聖霊様の助けを求めるように。 (3)聖霊充滿を求めるように。 (4)天国の御座に座らせて下さったことを信じる。 (5)聖霊様の働きを求める—恵みを受けるように変わる。	▲キリストは三つの根本問題の解決者。 1)王の務め—ルカ 10:19 (1)教会や現場の問題はサタンの問題。 (2)サタンを敵対して、人は赦す。 (3)悪魔を打ち砕いていくように。 2)祭司の務め—ローマ 12:1 (1)救われた目的は、神様に礼拝をする為 (2)ヨハネ 20:23 ・私達の罪を赦して下さった。 ・他の人の罪の赦し、病の癒しの為に祈りをするように。 3)預言者の務め—ヨエル 2:28 (1)私達に預言者の務めを与えた。 (2)国家的な救いがなされる(使徒 1:8) —日本は必ずキリスト教国家となる。 (3)聖霊様の働きによって信じる。 ▲結論 (1)日本国民全体が信じるようになる。 (2)聖霊様の働きによってなされる。 (3)24 時祈りのチーム

現場地教会(2021 年 6 月 20 日～2021 年 6 月 26 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「聖霊とキリストの三職の生活」(ヨエル 2:28-32)

【讚美】 178 恵み深きみ神よ

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう霊的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と 237 に働く暗闇と霊的戦いができますように。
2. 全聖徒が霊的医者となり、霊的な病で死んでいく日本と 237 を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
3. 全聖徒がキリストの霊的サミット大使となり、日本と 237 のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充満と 5 つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. 神様の子供でありながら悪魔の奴隷のように生きていたことを悔い改めます。キリストがすべての罪を赦してくださり、信仰生活に勝利する聖霊様の力をください。 2. 聖霊様が、私に救いの信仰をくださり、キリストと同じ身分と権威をくださって、キリストとの結合を御言葉で味わうときに時空間を超える最高の祝福をくださることを感謝します。 3. 霊的な王としてサタンを踏み砕き、祭司として礼拝して人々を赦して癒し、預言者としてサミットに伝道して日本をキリスト教国家にするキリストの三職を味わいますように。
お知らせ	1. 24 時祈りのリレーへご参加ください。 担当：鶴見聖五
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	